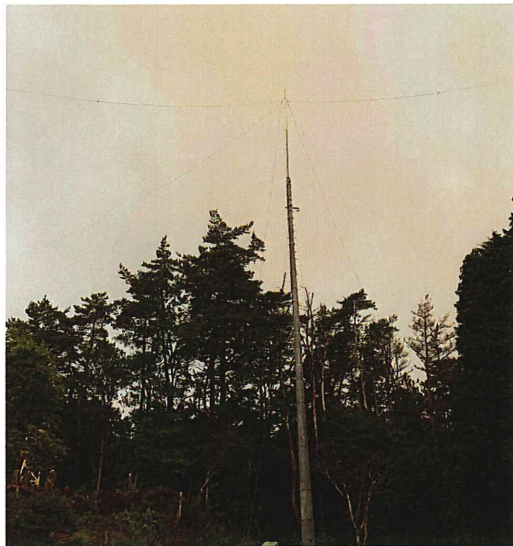
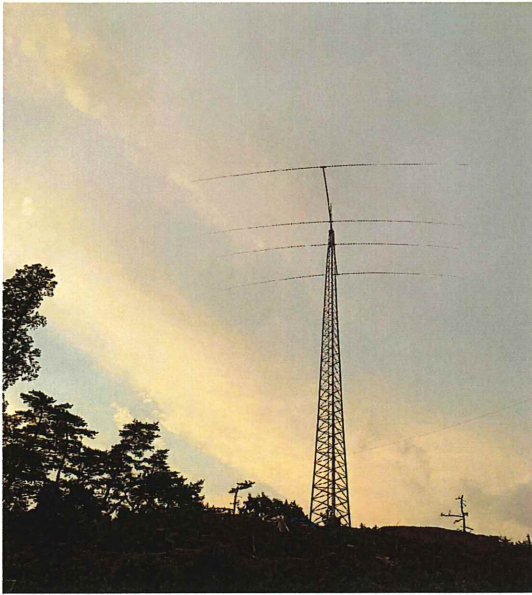
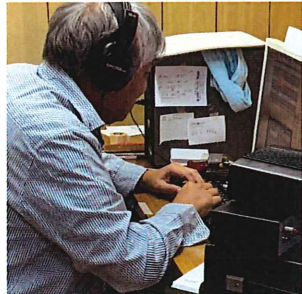
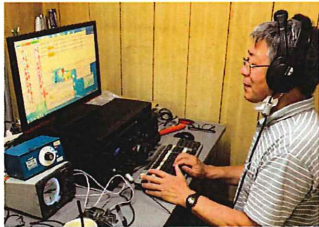


8N2HQ から運用レポート



7 MHz 4エレフルサイズ 2.7 mH
7 MHz IV 1.5 mH

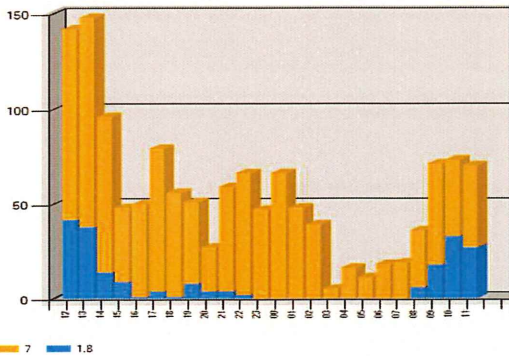
1.8 MHz 4SQ 2.5 mH



7 CW 運用中の JF2QNM

空電の中交信する JR2NTC

1.8 運用中の JI2QIX



Band	Mode	QSO	Pts	Mult	Score
160m	CW	125	137	7	959
160m	SSB	88	92	4	368
40m	CW	1156	2884	63	181692

ハイライト

開始後 2 時間は 100 QSO/時で QSO できた。

ローライト

昼過ぎぐらいから 1.8、7 共空電が激しく、受信が困難であった。呼んでいただいてもコールとれなかった方すいませんでした。マルチが思ったほど取れなかった。

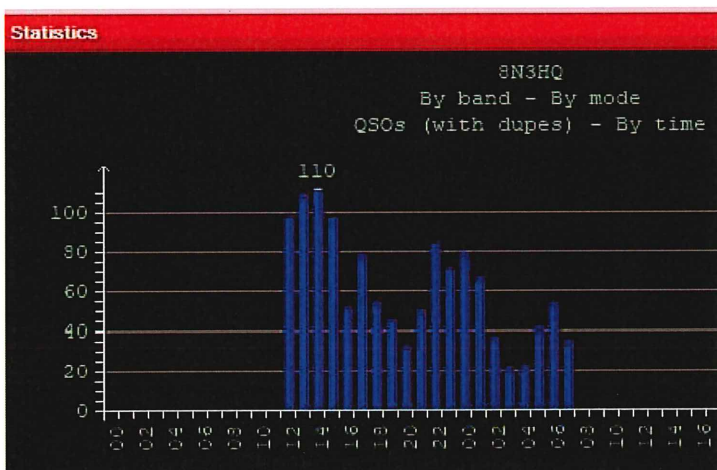
8N3HQ 三木局 運用レポート



EU パイルを捌くオペ JG3KIV



14MHz 5エレライバンダー-25mH



14MHz CW QSO レートグラフ

Summary - 8N3HQ (JARL) ?

BAND	QSO	DUP	ITU	HQ	POINTS	AVG
160	0	0	0	0	0	0.00
80	0	0	0	0	0	0.00
40	0	0	0	0	0	0.00
20	1207	8	41	49	3919	3.25
15	0	0	0	0	0	0.00
10	0	0	0	0	0	0.00
TOTAL	1207	8	41	49	3919	3.25
FINAL SCORE: 352 710						

14MHz CW スコア表

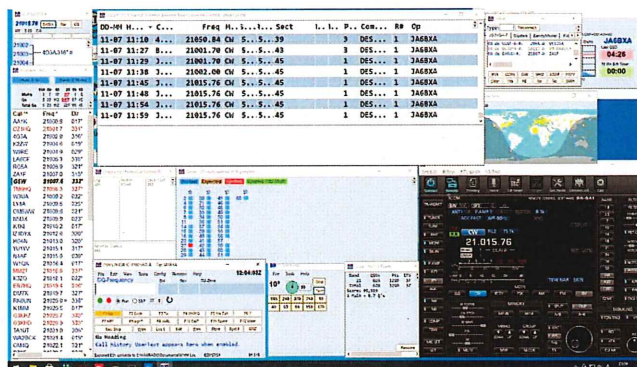
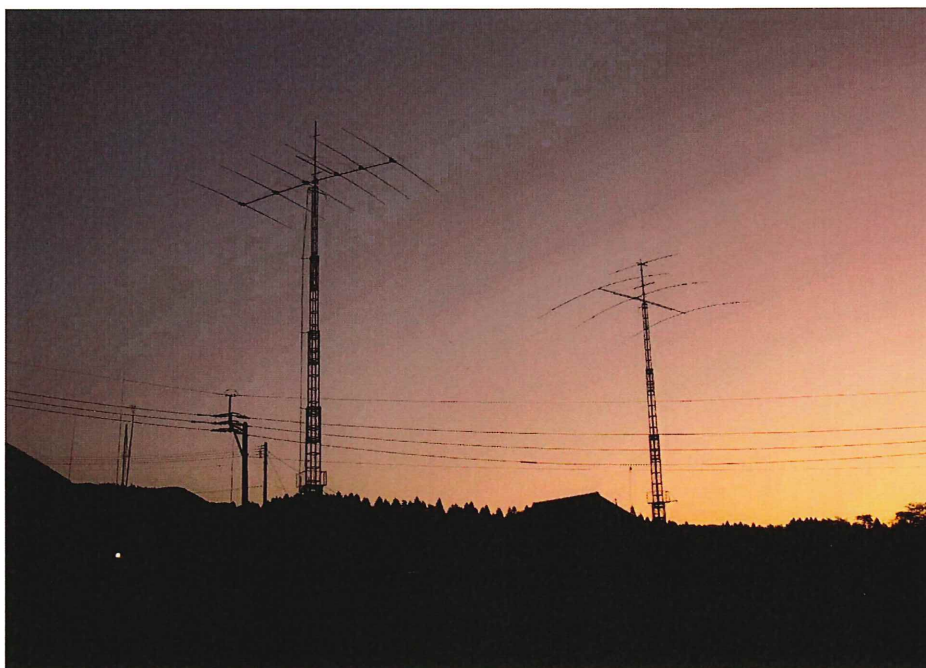
ハイライト

- ・開始後 4 時間はパイルが続いて 100 局/時でランニングできた
- ・申告スコア 36 万点に対し実績 98%を達成
- ・多数の海外連盟 HQ 局の参加に助けられ、過去最高の HQ マルチ 49 をゲット

ローライト

- ・落雷停電のため、2 日目 07:40Z でリタイアを余儀なくされた、続行できたらあと 300 局はプラスできたかも
- ・参加直後と 2 日目午後の北米のパスがあまり開けず、北米との QSO チャンスを逃した
- ・3 局以上パイルで同時に呼ばれるとコールが取れない、更なる CW 受信能力向上を痛感

8N6HQ 運用レポート



2021 8N6HQ 15m CW

631QSO 1315点 72 マルチ 94680点

Ops, JA6BXA JA6VZB JA6WFM JF6DEA

IC-7700 JRL2000F 6ele Yagi

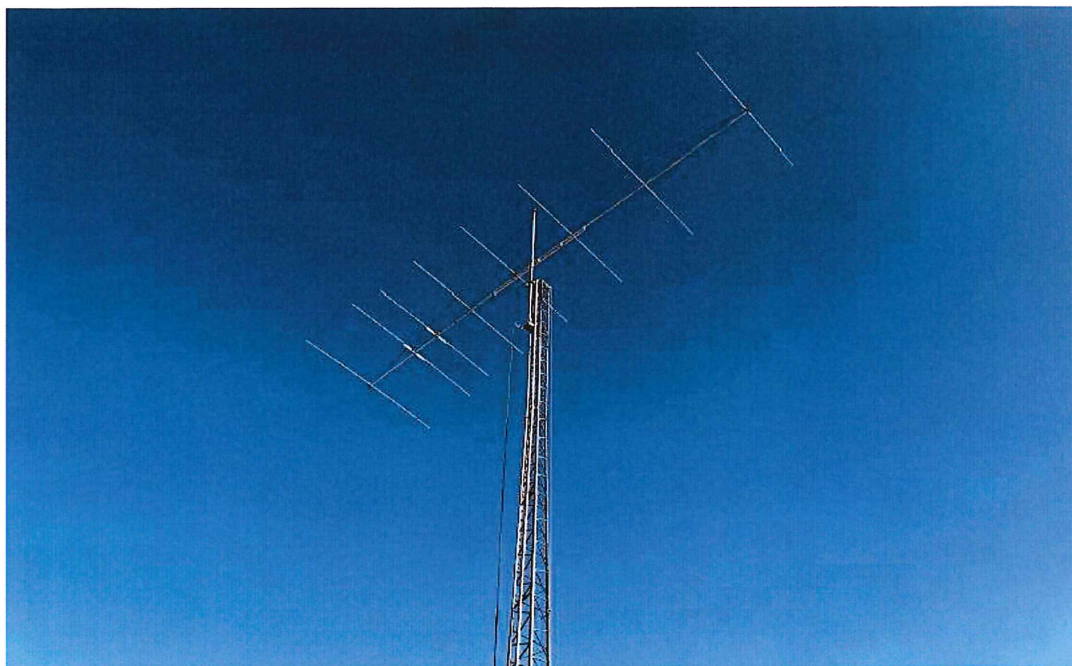
熊本県南阿蘇村

コロナの感染予防として全てのオペが自宅やホテルからリモート運用です。

リモートの構築内容はデスクトップアプリの Anydesk を 8N6HQ 局のパソコンにインストール、同じパソコン ICOM コントロールソフト RSBA-1 とロギングソフト N1MM をインストール、通常だとこの設定でオペが全員シャックに集まって交替で運用します。リモートの場合には 8N6HQ の設備はそのままで、オペが自宅やホテルで夫々のパソコンに anydesk のみをインストールしています。そしてこのリモートデスクトップアプリを使用して HQ のパソコンを操作します。つまり自宅にしながらパソコンに映し出されている画像は HQ のパソコンの画面なのです。ですので、オペは何も意識せずにロギングソフトの N1MM を操作して運用できます。既にこの方法を採用して1年経過していますが足りない部分はありますが実用になっています。

このスタイルを始めて気付いたことは、マルチオペの新しいスタイルになり得ると言うことです。例えば DX 用の自前のシャックを持ってない若者に DX コンテストへの自宅から参加機会を与えることも可能になります。勿論集まってやることの楽しさは半減しますが、anydesk を通じて夫々の運用を全員が同時に聞くことが出来ますので受信練習やコンテストの進め方を体感することも可能になります。

8N8HQ 石狩郡当別町から運用レポート



28MHz 8ele フルサイズモノバンド八木 2.2mH

8N8HQ 10m OP JG8TDZ

コンディション的に去年の12月中旬頃から、8エリアから上の緯度が伝搬しない。(FT8は交信可能)、5月上旬頃から比較的近距离(国内)が例年通り交信が賑わっていて、比較的年中交信が可能なVK、FK、ZLが時頼聴こえている中、コンテスト運用当日コンディションがどうなるのか、恐らく近距离中心の交信だろうとスタート時間を迎えた。

21時にコンテスト開始して、ローカルから2局の応答がありビックリして、その後まったく応答がなく1日目は終わった。

2日目、午前3時から午前7時位まで、シートパスでW方向とロングパスでEU方向、やはりだめで、その後JAからコールがあり18時まで国内全エリアや周辺国等から応答があり、その後21時まで応答がなく終わった。

予想通りの近距离交信が主体だったが、午前9時ころOF2HQからコールがあり、ほんとかと思い再度確認したら間違いないのでビックリした。(ロングパス)

8N8HQにコールしてくれたJA各局またDX局ありがとうございます。

コールしてくれたすべての局とコンテストナンバーを交換しましたが、もしかしたらコールしていて交信できなかった局も居たのかもしれない。申し訳ありませんが次回よろしく願いいたします。

ハイライト

交信数が目標数達成。

高尾会長 JG1KTC から応援コール。

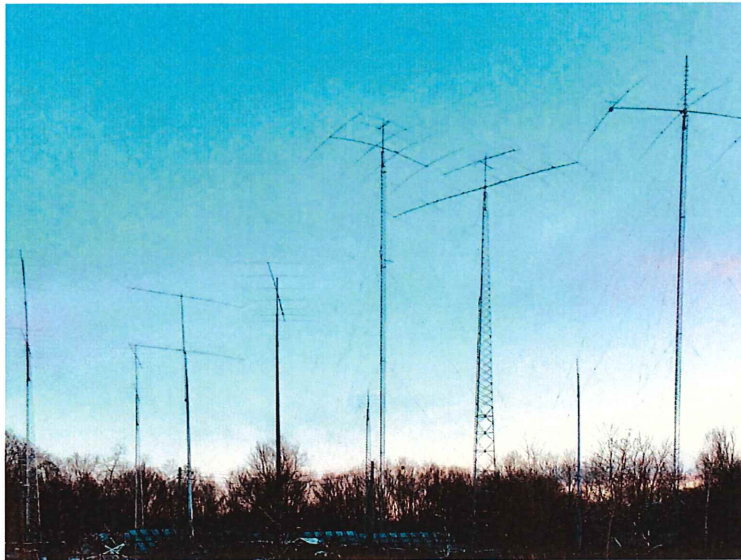
ローライト

マルチ数が目標達成できなかった。

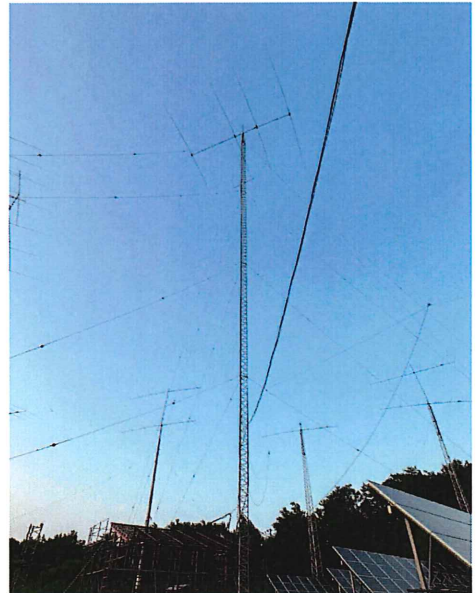


TS-850S TL-922 1kw 運用

8N8HQ 札幌市から運用レポート



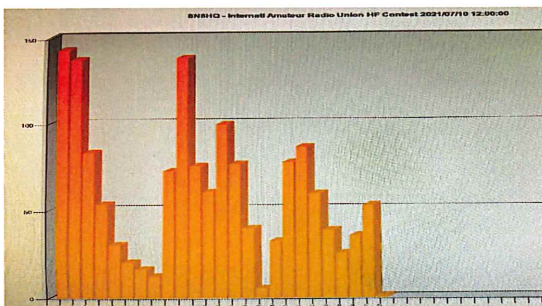
アンテナファーム



7 MHz z 4エレフルサイズ 50mH



7 MHz z SSB 運用中



Band	Mode	QSO	Pts	Mult	Score
40m	SSB	1474	2264	65	147160

ハイライト

コンディションが悪いため国内中心の QSO となったが、過去 10 年で最多 QSO 数となった。

ローライト

国内中心 QSO となり、ポイントが伸びなかった。また、日の出の数時間はほとんど呼ばれなかったため、QSO 数が増えず、マルチ探しが中心となってしまった。

8N9HQ から運用レポート



3.5MHz CD78 30mH 21MHz KA1-206 15mH

7MHz4 エレフルサイズもありますので、今後のバンド
割り当ての参考になれば… 7MHz では 4 エレはもう
標準設備でしょうか？



3.5MHz CW 運用中の JA9PPC



21MHzSSB 運用中の JA9CZE JRC のポス
ターが気になります？

ハイライト

ここ数年ローカルの飲み会の話題で終わっていた 8N9HQ が、ようやく実現して初めて電波を出せたこと。3.5 では夏場の悪コンディションの中、苦勞しながらもなんとかアフリカ以外の 5 大陸と交信できたこと。21 では短時間ながら近距離の E スポがオープンして、パイルを浴びることができたこと。

ローライト

昼頃から雷が近づき、停電はしなかったものの数時間 QRT したこと。3.5 では空電、21 ではローカルノイズのせいで、せっかく呼んでもらったもののフルコピーまでたどり着けなかった DX 局が少なからずあったこと。